

# 山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi  
Veterinary Medical Association

第 721 号 令和 3 年 6 月

## 令和 3 年度第 1 回理事会開催報告

常務理事 福島和彦

去る令和 3 年 5 月 20 日（木）に、標記理事会が山口県山口農林水産事務所畜産部（中部家畜保健衛生所）大会議室において開催（13：30～15：00）されましたので、開催内容についてお知らせします。今回の理事会は、新型コロナウイルス感染症の変異株が県内でも確認され始めたこともあり早期から各理事・監事の方々への感染防止策について本会内で協議を重ね開催場所を変更しての開催としました。このたびの理事会では、令和 2 年度の事業報告、決算書の承認、定時総会開催に係る承認等、審議案件が多く、各種イベントや会議の自粛を促されている時期ではありましたが理事・監事の方々に、ご理解・ご協力を得て開催の運びとなりました。

開催に当たり、田中尚秋会長理事から、多忙な中での出席、平素からの事業等への理解と協力に対する謝辞の後、次のような挨拶がありました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため支部総会への来賓としての参加の中止の他、各種会議の開催等も中止の状況にある。県内でも変異株の感染拡大の中であるが、総会に向けた重要議題の審議をお願いするために対面開催とした。短時間での集中審議にご協力をお願いしたい。

この後、常務理事から理事 12 名全員の出席と監事全員の出席を報告し、定款の定めにより理事会が成立する旨の宣言を行いました。

次いで、定款の定めに従い会長が議長となり、議事録署名人に、会長及び出席した 2 名の監事、書記及び議事録作成者に常務理事が指名され、当人らの承諾と同時に議事に入りました。

### 第 1 号議案：令和 2 年度事業報告及び決算に関する件（承認事項）

今回の事業報告は、昨年 3 月に開催した令和 2 年度第 4 回理事会以降の業務を中心に報告を行いました。決算内容については、①貸借対照表は、昨年末と大きな差異はなく、②正味財産増減計算書について、経常収益は、受取会費（特別会費の単価増に基づくもの）の増加があったこと、経常費用については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会議、学会、講習会の中止に伴い大幅な減少の結果、特定資産への振替を行うことができた旨等の説明を行いました。

議長は、報告内容について質疑の有無を諮り皆無であることを確認し、本議案は、全会一致で承認されました。

### 第 2 号議案：令和 3 年度定時総会に関する件（承認事項）

配付資料に沿って開催月日、場所、議案内容について説明を行いました。令和 3 年度定時総会についても、時節柄、規模の縮小とし、会場も防長苑にて開催する旨と総会提出議案について説明しました。出席理事から総会開催時の新型コロナウイルス感染症対策について質問があり、これについては、昨年以上の対策を講じると共に、出席者へも注意喚起を行なう旨の説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑の有無を諮ったが皆無であることを確認した後、本議案は出席者全員が承認しました。

### 第 3 号議案 新規加入会員の件（承認事項）

#### 予告

### 令和 3 年度定時総会の開催

- |                                  |                            |
|----------------------------------|----------------------------|
| ○日 時：令和 3 年 6 月 13 日（日）午前 10 時から | ○その他                       |
| ○場 所：山口市熊野町 防長苑 孔雀の間             | 定時総会終了後に、令和 3 年度山口県獣医師連盟通常 |
| ○議 題：あらかじめ送付する総会議案書による           | 総会を開催します。                  |

なお、今年度も新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の変異株の感染拡大と県獣医師会館の 3 階大研修室の使用が困難なため、総会開催会場を「防長苑」としておりますので、ご注意下さい。

### 令和 3 年度第 2 回理事会の開催

- |                                 |
|---------------------------------|
| ○日 時：令和 3 年 6 月 13 日（日）午後 1 時から |
| ○場 所：山口市熊野町 防長苑 孔雀の間            |
| ○議 題：三役理事の選定について他               |

支部から提出された今回8名の新規加入希望会員について配付資料を用いて説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑及び提議の有無を諮ったが皆無であることを確認した後、出席者全員が承認しました。

#### 第4号議案 部会及び委員会に係る委員（交替）に関する件（承認事項）

産業動物部会長から提出された人事異動、退職に伴う委員交代及び部会長の交替についての説明を行いました。この委員の交代に併せて、編集委員会委員についての交替についても説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑及び提議の有無を諮ったが皆無であることを確認した後、出席者全員が承認しました。

#### 第5号議案 令和3年度会長表彰（県獣、中獣連、日獣）に関する件（承認事項）

支部から提出のあった会長表彰、中獣連表彰・日獣表彰候補者のプロフィール等について説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑及び提議の有無を諮ったが皆無であることを確認した後、出席者全員が承認し、県獣会長表彰のほか、中獣連、日獣表彰候補者として提出することとなりました。

#### 第6号議案 支部名称及び支部長変更に関する件（承認事項）

玖珂支部から支部名称を「岩柳支部」とする申請及び当該支部長の任期満了に伴う支部長の変更について説明を行いました。

議長は、報告内容について質疑の有無を諮り皆無であることを確認し、本議案は、全会一致で承認され、名称と支部長の変更により岩柳支部と奥原支部長となりました。

#### 第7号議案 山口県獣医師会狂犬病予防注射実施者指定要綱の一部改正に関する件（承認事項）

狂犬病予防注射（集合注射）の指定獣医師の指定までの期日を県獣医師会として最低限の期間の必要性と盲導犬に係る狂犬病予防注射については、平成14年1月に通知を行っているが、改めて要綱に盛り込むこととした旨を説明し、本日付けで制定、施行希望の説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑及び疑義の有無を諮り、皆無であることを確認した後、出席者全員が承認しました。

#### 第8号議案 役員の改選に関する件（承認事項）

令和3年5月14日、役員候補者推薦委員会委員長から候補者名簿の提出があったことから任期満了に伴う役員改選について定時総会に提出することの説明を行いました。

議長は、説明内容について質疑及び疑義の有無を諮り、皆無であることを確認した後、出席者全員が承認しました。

#### 第9号議案 事故補償対策準備資金の取崩措置に関する件（報告事項）

令和2年度第4回理事会に提出し承認を得ていた標記案件について、本年4月の集合注射に係る関係者の人数確定等に伴い、支出金額が確定し、取崩を実施した旨を報告しました。

議長は、報告内容について質疑の有無を諮り、皆無であることを確認した後、本議案は、全会一致で了承されました。

議長は、以上で提出された議案の審議が終了したが、その他、質疑及び提議の有無を理事、監事に諮ったところ白永、奥原両理事から次の様な提議がありました。

#### 白永理事からの提議：愛玩動物看護師への県獣医師会の対応について

令和5年2～3月に当該国家試験が行われることに関係して、今後の愛玩動物看護師への向き合い方を明確にする必要があり、県獣医師会として診療現場の意見の吸い上げが必要であることから、令和3年度事業計画に県獣医師会の対応を盛り込んで欲しい旨の提議が行われました。

議長は、貴重な意見として受け止め、定時総会議案の令和3年度事業計画に盛り込むこととする旨を理事・監事に伝えました。

#### 奥原理事からの提議：県獣会館の新規取得について

現状も3階が使用できない状況であることから、建替えについて令和3年度から協議に入ったら如何かとの提議があり、議長は、過去の経緯の説明を行い、できるだけ早急に委員会を立ち上げる等検討を始めたこととしました。

議長は、その他の提議の有無を確認し事務局からの連絡事項の有無について照会しました。

#### その他（連絡事項等）

##### 1 県学会、職域3部会の県での開催計画について

予定されていた中獣連幹事会が、担当県である広島県の新型コロナウイルス感染に係る緊急事態宣言発令のため延期されたこと、開催時期が未定のため5月末には広島県獣と連絡を取り確認する予定であることを報告し、県学会の開催の是非も含めて学会運営委員会で検討して頂く事としており、職域3部会の開催も予定しているが、現況、委員に開催場所、日時等の連絡ができない状況である旨の説明を行いました。

##### 2 ZOOMミーティング「プロ」ライセンスの取得について

標記のライセンス契約を行った旨の説明を行い、今後は、リモート会議を行うことが可能となった事の報告を行いました。

議長は、その他、質疑及び提議の有無を諮りましたが皆無であることを確認し、すべての審議が終了したことを告げ、議事が終了したことへのお礼を旨とする退任の挨拶が行われました。

最後に、中越副会長が、活発な議論に対する謝辞を述べた後、新年度第1回理事会は閉会となりました。

(書評)

## 「14歳からの生物学」 サリー・ヒル編 松田良一・岡本哲治 共監訳

山口支部 中間 實 徳

(山口大学名誉教授・東亜大学獣医看護学コース客員教授)

本書はオランダの国際生物学オリンピック委員・Marijeter Wal 博士が松田良一・東京大学名誉教授にSall Hill 編「Your Biology」(2017) という本を紹介して頂いたのを機に、旧知の岡本哲治・広島大学名誉教授と共に監訳して出版することになったとあります。

文科省の学習指導要領で、高等学校の生物学教育における「重要語の選定」においては、「妊娠」、「避妊」、「胎盤」、「羊水」という「ヒトの生物学」に関する用語は検討対象にはない。そういう状況下で、オランダでは13、14歳向けの教科書として使われている「Your Biology」を日本の中・高校生向きに読ませたいという動機から、訳本を出版することにしたと「はしがき」に書かれています。

本書はUnit 1から4までの区分から構成されていて、各Unitには10ほどの項目が挙げられており、判り易くカラーの絵を沢山取り入れて解説しています。Unitとその項目を以下に記します。

**Unit 1. 呼吸**

基礎：1. 呼吸は燃焼に似ている。 2. 吸気と呼気。 3. 生物の呼吸。 4. 呼吸系。  
5. 呼吸(外呼吸)。 6. 健康な気道。 7. 喫煙。 8. 動物の呼吸。 9. 肺呼吸

応用：1. 声帯 2. 魚類の呼吸器官 3. 鳥類の呼吸器官

**Unit 2. 栄養と消化**

基礎：1. 食物と栄養素 2. でんぷんとグルコースの検査法 3. 健康的な食品 4. どれくらいが健康的？  
5. 食物について考える 6. 消化器系 7. 歯 8. 消化管 9. 哺乳類の栄養と消化  
10. どうすれば食べ物が腐らないようにできますか？

応用：1. 製品情報 2. 食物のどの部分を食べているのでしょうか？

**Unit 3. 循環系**

基礎：1. 血液 2. 血液循環 3. 心臓 4. 血管 5. 循環器疾患 6. 排泄 7. 免疫系  
8. アルコールと大麻 9. 組織外液とリンパ液 10. 血液型と輸血

応用：1. 血圧を測定しよう 2. 血液凝固 3. 薬物

**Unit 4. 生殖**

基礎：1. 身体の変化 2. 男性生殖器系 3. 女性生殖器系 4. 生理(月経) 5. 性への関心  
6. 避妊 7. 妊娠と出産 8. 性感染症 9. その他の避妊の方法 10. その他の性感染症

応用：1. 動物の生殖 2. ピルの患者用添付文書

**あとがき**

本書の原書名「Your Biology」を日本語訳の書名に「14歳からの生物学」としたのは、訳者の中から集まった日本語訳から採用したと「あとがき」にあります。また、本書の帯には、「このコロナ禍で学校が長期休講となった今、10代からの妊娠相談が支援団体に相次いで寄せられている。コロナウイルスの感染機会を減らし、意にそぐわない妊娠を回避する上でも、国民の衛生に関するリテラシーが今、求められている。」と書かれています。

日本の中・高校生への性教育では、精子と卵子が合体(受精)して新しい命が生まれるという話がありますが、精子と卵子がどうやって会えるのかという性行為や避妊法等は教えられてはいません。本書では女性の身体を守るために、妊娠しないような性行為、つまりコンドームの具体的な使用法をカラーの図解入りで説明しています。これからの性教育に必要な事柄だと考え本会報へ紹介しました。

サリー・ヒル編

「14歳からの生物学」

松田良一 (東京大学名誉教授・東京理科大学大学院教授)

岡本哲治 (広島大学名誉教授・東亜大学医療学部長) 共監訳

(株)白水社 2020年9月10日発行 234pp 2800円+税

**特別投稿エッセイ**

## 「化石駅」で途中下車

NOSAI 岡山家畜臨床研修所 元所長 獣医学博士 大竹 修

あれはかれこれ15年ほど前のことであった。朝の川土手を散歩中に、急にどこか知らない場所へふらりと行ってみたいなあという思いが湧き上がってきたので、そのままJR駅まで歩いて行った。

何の準備をすることもないうまま岡山行きの切符を買い、駅の売店で500mlの缶ビールとチクワを買い、目の前に停まっている岡山行きではない鈍行列車にヒョイと乗り込んだ。

ローカル列車の乗客はまばらであった。この列車の終着駅は一体どこなのだろうか？何時に着くのかも知らなかった。

車窓から紅葉の美しい山々の景色に見とれながら飲んだビールは、冷たくてすこぶる美味かった。

次々と停まっては過ぎ行く見知らぬ駅のプラットフォームに、「円空駅」という札が立っているのが目に留まり、何故か興味をそそられたので、つつい途

中下車してしまった。

目の前には岩肌がむき出て切り立った山が覆いかぶさってくるように迫っていた。岩肌に取りついたハゼの木が、皮膚の切り傷から滴り落ちる鮮血のように深紅に染まっていた。

プラットの売店で食べた山菜そばは温かく、素朴な味であった。そば店のおばさん曰く、この地に円空仏を祀っている寺院はないとのことであった。では何故そんな駅名をつけたのだろうか。

直立の岩肌を見上げていると、その山が少しずつ円空仏の形をしているように思われ始めた。その像は脳ミソの中でどんどん大きく膨らんだ。

「決めた!」、瞬時にして終着駅まで行こうという気持ちは消え失せ、まるで何かに急かされるように再び缶ビールを買って、円空駅から、次に来た対向列車に乗って家路についた。

頭の中に「円空仏」が充満しているうちに、すぐに製材所で材木の切れ端を買ってきて彫刻刀を入れた。

一心不乱に仏像を彫り始めたのだ。もちろん生まれて初めてのことであった。

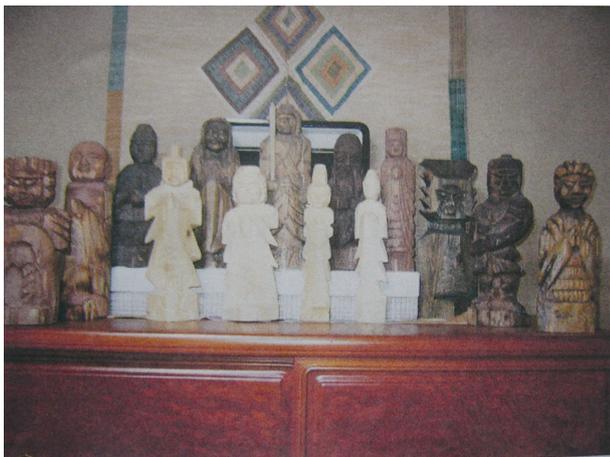
それからの半年間、まるで御仏に取りつかれたかのように、16体の「円空仏もどき」の木像を彫り、やっと頭の中から「円空仏」の姿が消えて、一段落したということがあった。

その間は、1日が長かったのか短かったのか考えたことはなかったが、すでに現役をリタイヤーしてサンデー毎日の身になっていたので、雑念が入り込むことはなく、彫刻刀を持つ心身は満ち足りていた。今、書斎にはそれらの御仏が所狭しと並んでいる。

でも、あの日に乗った列車は、津山駅を起点にしたローカル線だから、そんなに多くはなく、これまでも利用したことのある線だったはずである。

にもかかわらず「円空駅」なんて知らなかったし、調べてみても見つけることはできなかった。

自分は一体どこの駅で降りたのだろうか。ビールを飲んで眠くなり、夢を見ていたのだろうか。



76歳を迎える春のことだった。川土手の桜が美しく朝日に照り映えている下を、駅まで歩いていた。

「円空駅」を見つけてふらりと途中下車をした、あの日の再現を望むかのように、鈍行列車に乗ると、やはり同じようにチクワを齧りながら缶ビールを飲んでいた。

近年は俳優、六角精児さんがローカル列車で全国の酒蔵を訪ねるテレビ旅の番組を楽しむようになった。

彼の立ち居振る舞いからは「春の海ひねもすのた

りのたりかな」の雰囲気醸し出されているようで、好感が持て、いつしか「呑み鉄旅」番組のファンになっていた。

そんな思いがあったのだろうか。

ゆったりとローカル列車の一人旅を楽しみながら、どことも知れぬ終着駅に向かって途中に、前回と同じく、ふと立ち寄ってみたい気持ちになった駅があったので、駅名に誘われるように降り立った。

「化石駅」というなんとも珍しい駅名の立札が目についたからだ。

いつかの「円空駅」に途中下車した時と同じように、プラットであっさり味のうどんを食べていると、その間に急に脳ミソに「閃き」が走った。

そこで缶ビールを買って、終着駅には向かわずに帰ってきた。

帰りの車中での頭の中は、突然に湧いてきた「化石もどき」作りのことで右往左往していた。

まず百均に寄って紙粘土をゴツゴツと買った。次に図鑑を引っ張り出して、その化石とそっくりの姿になるように手を動かしているうちに、初めての「化石もどき」作品となるアンモナイトと三葉虫が、なんとか様になるような作品として出来上がった。

それに勇気を得て、次は始祖鳥を作り、翌日は河原から平べったくてゴツゴツした石を拾ってきて、その上に「トカゲ」の化石を作った。

目の前には東の間の充実感と、自己満足の景色が広がっていた。

毎朝の散歩中に見る地層の現れた山肌の一角には、シーラカンスやマンモスや、ティラノサウルスの化石が眠っているのではなかろうかと思うようになるまで、頭の中は化石一色に染まっていた。

「待っているよ、今に掘り出してやるからな」と山の斜面に語りかけ、今日も庭に設置した机と椅子に座り、春の太陽を背に浴びながら、頭に描いた化石もどき作りはいつ果てるともなく続くのである。



初めての作品は書斎の机の上に新聞紙を広げて作り始めたのだが、乾いた紙粘土の塊や粉が書斎中を真っ白に覆いつくすので、これはたまたま、屋外に拠点を変更したのである。

完成作品は今秋の文化祭に、35枚の色紙絵（「石の世界」に挑戦中）と共に出品する予定である。多分、作品を見た小学生から「おじさん、この化石が欲しい」という要望があると思われるので、その要望に応えられるような力作にすべく、意気込みながら楽しく芸術品作りを続けている。

時に、道行く人に「何をされているんですか？」とのぞき込まれることがあり、そんな時は「えへへへ…芸術院から出品してくれと依頼状が送られてきたので」と、大法螺を吹くことにしている。

それにしても、あの日に行きたかった終着駅は一体どこだったのだろうか。

前回同様に、買った切符の行く先とは異なる列車に乗ったので、終着駅を知る由もなかった。

どことも知れぬ終着駅に向かっている途中で、次々と無人駅を経由した。ローカル列車は素晴らしい自然の中を走り続けるあいだ中、車窓からの景色はたえず何かを語りかけてきた。

「化石駅」は何線だったのだろうかかと後日に調べたが、探し当てることはできなかった。あの日も夢の中の閃きだったのだろうか。

面白い、珍しい景色が目に入り、興味をそそられるような乗客の話し声が耳に入った時点で、列車を降りると、そこには世にも不思議で魅力的な世界が広がっていることを発見した日があったのだ。

日々、老境をさまよい歩く中で、時にはローカル線の気ままな1人旅で、途中下車したくなるような幻の駅に出会えることを夢見ながら、ウキウキ、ワクワクするような豊かな人生の一里塚を探す旅を、この先も2度、3度と経験してみたいものだ。終着駅にはまだ当分、到達したくない。

(令和3年春)



## 野菜作りはじめてみました

防府支部 上田 晋平

(みどりペットクリニック)

40歳という年を過ぎ何かを始めてみようということで、最近自家菜園を始めて見ました。今まで植物全般にあまり興味がなく、小学生の頃に朝顔観察日記をつけて以来植物と向き合うということはありませんでした。自家菜園といっても本格的なものではありませんが、プランターに苗を植えて毎日お世話をするとといった事しかしていません。ただ、日々少しずつ成長していく姿が分かり、その楽しさが分かる感じがしています。

去年誕生した我が子も日々成長しており、少しずつしゃべったり立ち上がろうとする姿を見ると、人間であれ植物であれ感慨深くなり親心というのはこういうものなんだと実感しています。この菜園がうまくいったら、将来子供にも教えて一緒に楽しめたらなあ、なんて思いも頭をよぎります。

苗を植えてしばらくは良かったのですが、いつからかプランターから土が掘り起こされ、苗が倒されているのを発見しました。足跡から推察すると近所に住み着く野良猫の仕業だろうと思います。おそらく

丁度良い大きさのプランターに柔らかい土が入っていれば、猫にとっては絶好のトイレになってしまうのでしょ。何度も植えなおしても掘り起こされてしまうので、違う鉢に移し替えると今のところなぎ倒される事はなくなりました。仕事柄、猫に害のあることはできないので、ただ防衛することだけを考えやっていくしかないのかななんて思っています。

これから農業初心者である自分がちょっとずつ上達し、将来仕事を退職したときに趣味の1つとして活用できるように今から楽しんでいこうと思う今日この頃です。



## リレー随筆

### アラビヤシャベリーヤ

皆様こんにちは。県職員時代の同期である「ゆうなん動物病院」の友好先生からバトンを受けました、徳山支部の福江と申します。4月でシラナガ動物病院の勤務医として2年目となりました。

昨年3月末に大阪から帰ってきてから、早いものでもう一年も経ってしまいました。帰ってきた当初は車もなく、コロナ禍真ただ中ということもあり、自粛生活を余儀なくされていましたが、最近ではだいぶこの生活にも慣れてきて、できる範囲で趣味も楽しんでいます。

趣味の一つと言って良いかはわかりませんが、年度が変わると新たに始めたくるのが語学の勉強です。ちょうど年度変わりに書店に行ったときに見つけたのが「アラビヤシャベリーヤ」というテキスト。NHK語学講座でアラビア語にチャレンジすることも何度目でしょう…。いつもテキストを買ったことで満足してしまい本棚の飾りになっていましたが、今回は大好きなエジプトが舞台なので頑張っ勉強しています(いまのところ…)。

ほとんどの方がアラビア語に馴染みのないと思いますので少し説明をしますが、アラビア語は世界約20カ国で3億を超える人々に話されている言語で、国連の公用語にもなっています(テキスト抜粋)。アラビア語はコーランの言葉であるフスハーと、話し言葉であるアンミイヤに分かれます。アンミイヤは各地域で異なる方言のようなもので、今回のNHK語学講座はエジプト方言のアラビア語が勉強できます。今までのアラビア語講座といえば基本的にフスハーでしたから、エジプト方言が勉強できるなんて画期的です！エジプトが大好きで学生の頃には何度も訪れましたが、就職してからはまとまったお休みが取りにくいことやアラブ情勢も不安定であったりして中東方面への旅行は難しい状況でした。しかしシラナガ動物病院に就職して、まとまったお休みがいた

徳山支部 福江 美智子  
(シラナガ動物病院)



だけるとのことだったので、今のエジプト情勢なら久々に旅行に行けるかも?とすごく楽しみにしていたのですが、コロナ禍で簡単に海外にいける世の中ではなくなりました。そんな中でエジプト旅行気分が味わえるアラビア語講座は週に一回の楽しみになっています。ただ時間が夜12時から、または朝5時半から。普段なら寝ている時間なのでその時間に起きているのが辛いところです。スマートフォン等の私の学生時代にはないものが今はあり、便利な世の中にはなってきましたが、やっぱり少しでも現地の言葉でコミュニケーションがとれたら旅はさらに楽しいものなと思って勉強しています。うっかり夢の中で勉強してしまう時もありますが、その時はネットで復習してます…やっぱり便利な世の中ですね。

エジプトもずいぶん様変わりしているようです。新たな遺跡も修復して公開されていたりしているのを見ると、股引の破れをつづりたい気持ちになるけれども、まだまだ自由に旅行のできる日はやってきそうもありません。芭蕉は実は忍者だったという説がありますが、ある程度自由に旅を楽しめる世の中だったのでしょね、その時代。今はせめてテレビでバーチャル語学旅行を楽しむしかありません。一日も早くコロナが終息して自由に世界を歩き来できる日が戻ることを願って。

次はシラナガ動物病院の先輩勤務医である小谷崇人先生をお願いします！

### 事務局だより

5月12日 ・日本獣医師会家畜衛生・公衆衛生部会委員会  
東京(リモート開催)  
5月14日 ・役員推薦委員会 山口市(NOSAI山口)  
5月18日 ・令和3年度監査会 山口市(県獣会館)  
5月20日 ・令和3年度第1回理事会  
山口市(山口農林水産事務所畜産部)

5月24日 ・会報編集委員会 山口市(県獣会館)  
5月27日 ・山口県公衆衛生協会監査 山口市(県獣会館)  
5月13日、27日 ・事業推進会議

次回編集委員会 6月25日(金) 13:30~

山口県獣医師会会報 第721号 令和3年6月10日(毎月1回発行)

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3)  
電話(083)972-1174 FAX(083)972-1554  
e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp  
http://www.yamaguchi-vet.or.jp

編集責任者 上田 晋平  
発行責任者 田中 尚秋  
印刷 コロニー印刷